

事 務 連 絡  
令和4年6月10日

全国製麺協同組合連合会会長 殿  
全国乾麺協同組合連合会会長 殿  
一般財団法人食品産業センター会長 殿  
食品産業中央協議会会長 殿  
一般社団法人食品需給研究センター理事長 殿  
一般社団法人日本フードサービス協会会長 殿  
公益財団法人食の安全・安心財団理事長 殿  
一般社団法人日本麺類業団体連合会会長 殿  
一般社団法人日本回転寿司協会会長 殿  
事業協同組合全国焼肉協会会長 殿  
一般社団法人日本惣菜協会会長 殿  
公益社団法人日本べんとう振興協会会長 殿  
公益社団法人日本給食サービス協会会長 殿  
一般社団法人日本弁当サービス協会会長 殿  
日本デリカフーズ協同組合理事長 殿  
日本フレッシュフーズ協同組合理事長 殿  
協同組合フレッシュフーズサプライ代表理事 殿  
エムエスデリカチーム協同組合代表理事 殿  
ピザ協議会会長 殿  
一般財団法人日本こんにやく協会理事長 殿  
全国こんにやく協同組合連合会理事長 殿  
全国蒟蒻原料協同組合理事長 殿  
全国農業協同組合連合会麦類農産部長 殿  
全国水産加工業協同組合連合会代表理事会長 殿  
全国漁業協同組合連合会代表理事会長 殿  
日本特用林産振興会会長 殿  
一般社団法人全国燃料協会会長 殿  
全国木炭協会会長 殿  
日本煉炭工業会会長 殿  
日本オガ炭生産者協議会会長 殿  
炭やきの会会長 殿  
全国森林組合連合会代表理事会長 殿  
一般社団法人全国木材組合連合会会長 殿  
全国素材生産業協同組合連合会会長 殿  
一般社団法人日本木質ペレット協会会長 殿

農林水産省大臣官房新事業・食品産業部食品製造課長  
大臣官房新事業・食品産業部外食・食文化課長  
農産局地域対策官  
林野庁林政部経営課長  
林野庁林政部木材産業課長  
林野庁林政部木材利用課長  
水産庁漁政部加工流通課長

薪、木炭等の燃焼により生じる灰の食品の加工及び調理への利用自粛  
の再周知について

平素より農林水産行政の推進につき御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、食品中の放射性物質に関する「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」（平成23年8月4日原子力災害対策本部決定）に定められた17都県（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県及び静岡県。以下「17都県」という。）において採取される原料、採取された原料から生産された薪、木炭等の燃焼により生じる木灰につきましては「薪、木炭等の燃焼により生じる灰の食品の加工及び調理への利用自粛について」（平成24年2月10日付け23林政経第301号）により、食品の加工及び調理（製麺、アク抜き、凝固剤等）に用いないことを貴団体の関係者に御周知・御指導くださいますようお願いしているところです。

福島第一原子力発電所の事故から10年以上が経過し、森林内の放射性物質については、その多くが土壌に移行し、樹木に含まれる割合は小さくなっていることが明らかになっているところです。しかし、薪、木炭等の燃焼により生じる木灰については、薪、木炭等に含まれる放射性セシウムの約9割が濃縮されて残存することから、別途、一般廃棄物の基準に対応して設定した指標値（薪40Bq/kg、木炭280Bq/kg）※を下回る薪、木炭等であっても、その燃焼灰を用いた加工及び調理の方法によっては、食品が現在の一般食品の基準値である100Bq/kgを超過するおそれがあります。

※当該指標値については、今年度以降、薪及び木炭における放射性セシウム濃度の実態調査を予定。

このような状況にある中、近年、木灰の利用自粛に関して一般消費者や食品

製造業者等における認識が薄れてきていることが懸念されるところです。

このため、安全な食品の供給を確保する観点から、改めて貴団体の関係者に対し、17都県から採取された薪等の燃焼により生じた木灰の利用自粛について、御周知・御指導くださいますようお願いいたします。

【参考1】「薪、木炭等の燃焼により生じる灰の食品の加工及び調理への利用自粛について」（平成24年2月10日付け23林政経第301号）

【参考2】「調理加熱用の薪及び木炭の当面の指標値の設定について」（平成23年11月2日付け23林政経第231号）

【参考3】「『調理加熱用の薪及び木炭の放射性セシウム測定のための検査方法』の制定について」（平成23年11月18日付け23林政経第244号）

問い合わせ先

【薪、木炭、山菜に関すること】

林野庁林政部経営課特用林産対策室  
特用林産指導班、特用林産企画班

代表 03-3502-8111（内線6086）

ダイヤル 03-3502-8059

【木材製品に関すること】

林野庁林政部木材産業課  
木材放射性物質影響調査班

代表 03-3502-8111（内線6100）

ダイヤル 03-6744-2290

【木質バイオマスに関すること】

林野庁林政部木材利用課  
木質バイオマス推進班

代表 03-3502-8111（内線6121）

ダイヤル 03-6744-2297

【食品の加工に関すること】

新事業・食品産業部食品製造課  
食品第2班

代表 03-3502-8111（内線4112）

ダイヤル 03-3502-5747

新事業・食品産業部外食・食文化課  
外食産業企画班

代表 03-3502-8111（内線4353）

ダイヤル 03-6744-2053

【こんにゃくに関すること】

農産局果樹・茶グループ

地域作物第3班

代表 03-3502-8111（内線4996）

ダイヤル 03-6744-2512

【水産加工品に関すること】

水産庁漁政部加工流通課

加工振興班

代表 03-3502-8111（内線6615）

ダイヤル 03-6744-2349